夕刊
磐城新聞
四月二十一日發行
定價 一ヶ月金六十五錢
發行所 磐城新聞社
(日曜祭日翌日休刊)
東京振替一〇六五五八番

天氣豫報 小名濱測候所觀測
今晩 南の風曇時々雨
明日 南西の風曇小雨後晴

磐城の獅子舞研究(六)

山口彌一郎

4、棒技に就きて

石城郡の獅子舞には何れも棒技が付いてゐる。飯野村白土八幡にては現存ないが明治初年迄はあつたと言ひ、飯野村中山諏訪、同上荒川天田寺に於ても現在はなくなつた事は確かで、玉川村の名稱等不明であるが古く吉にては獅子舞と共に現存滅びてゐるが古くは三十木石の棒技があつたと言ふ。一般に單に棒と言ひ、内郷村白水及高坂にては棒、泉村滝尻にては棒踊等と言ふ。獅子舞と棒技に、全然關係の無い如くにも見ゆるが、何故に何時頃より斯く混じて祭禮に奉納する如くなつたであらうか。泉村滝尻の棒技を見られた高田博士は棒使ひは士族の祭、獅子舞は田樂より發した平民の祭で、士族、平民が一緒に祭を行つた形式で漸次士族の眞似を平民が行ふ様になつたと認めてはないかと言はれ、內郷村高坂の師匠根本安吉氏の説に依れば將軍家御治政の頃に農民が劍術の稽古を許されぬ爲かに棒の形を習ひ、若者が倶田の心を養つた。その形を獅樂と共に大前に奉納せるものであると言ふ。

この技の最も勝れ、且つ古い型を比較的完全に保存せるは筆者の知る限りでは泉村滝尻と思はれるが、それに依れば遠く塚原卜傳に發し、其の高弟吉田喜三郎が滝尻附近に住み、その住所が『ぼつくり』と呼び俗にぼつくの喜三郎とも呼んだと言ふ。現在も『ぼつくり』の地名がある。この技は神谷町の佐糠、山田村山田及小山田、玉川村岡小名、同島等にも傳へられ、擴げてゐたと言ふ。滝尻に傳へてゐる禁令錄の三巻に於ては、この種類を掲げ、安永七年よりの師匠相傳の由が記してある。その第一巻を基に擧げてみせてもらひ次に述べれば

拂手返、受足、入拍廻り、〃、小太刀、曲刀分、五箇、八節、寄美、入身、山嵐、水月、飛拔、柔木附身、直身、直行、附打、〃、小具足捕手

古歌曰

切結ぶ太刀渡下社地こくなり、身を捨てゝ耐浮ぶせもあり

〃 羽カイ、柄富、兩柄捕、居捕、拔貳工傳、細壺通

〃 神棒、滝男爲、峯之車、山之井、砂之井、石之木足、天乙軒、氣拾、戻早皮之草捕、突手 砂垣、山勢、〃以上

建國祭書感

小野鈔平

三千餘載仰絲仁
愛國忠君世絕倫
皇道精神將貫徹
恩霑四百十州民

4月22日

△獨逸毒ガスを使用す(一、九一五)△米價の下落を計らしむ(貞觀九)△倫敦海軍々縮條約調印(昭和五)

春寂し(下)

田村綾子

○諦めて旅にはいでず病む母の枕邊近く今日も衣縫ふ
○梅散りて櫻待つ間の庭に咲く乙女椿も非褪せにけり
○いなさ風吹きあるる日を庭に出て乙女椿の離結ひにけり
○わが結ひし離を倒していなさ風乙女椿の花を散らしぬ
○川の邊の柳いく本芽吹きそめて下ゆく水の靑く澄みたり

しづかな春

古村徹三

かはけよ 乾けよ
素焼の
花瓶。
のびよ 移れよ
甕かげ
日かげ。
わかれよ 翔れよ
もくれん
こぶし。
なげなげ ほゝむろ

キャンプ

古村徹三

しづかな
春だ、
——蘭の葉
洗へば
たのしいな。
キャンプの
夜あけ
白い。
水汲む
子の服
白い。

水に
篠の根
白い。
風に
朴の葉
白い。
とび立つ
鳥の尾
白い。
キャンプの
ポスト
白い。

その日〳〵

○
見違へる去年の娘や花の茶屋　月尚

恩讐無道(82)

久我莊多郎 香川三十代畫

—地の巻— 邂逅第一歩(十四)

「わが〳〵邂逅卒はもとよりのこと官職あるものはわけて、彼らを追究してゐるのだが、その名ひとつはり、杳として知れない。まつたく掴みどころがないのだ。かげらふとは、うまく名付けたものではないか」

と、難ぢ愼吾は、言葉をついだ

(さうだつたのか!)

と、惣介の胸に、はげしく打たれるのであつた。

愼吾の話のとほり、まとに心憎い賊だ。いゝや、惣介にとつてみれば、心憎い敵手である。

あくまでもと、惣介を宅まで案内しようといふ與平親娘の言葉をこちらは氣强く退けて、ちようど客も集まつたから、愼吾にも別れまた銀座へ馬をはしらせた。

かげらふ!

かげらふ……!

まるで、何か大きな目的物に向つて、驀進して行くやうな氣持でこの夜盜の名が、惣介の口を衝くのである。

ゆふべ、もろくも自分を投げた敵なのだ。誇りに充ちた自分。すくなくとも今日まで、一騎打に負けをとらなかつた自分を、あゝまで敗北させた敵なのだ。

しかも、いまの時代に、必要のない武力をもつて……〳〵つて悔ひのない……だと思ふ。この世の中、いま金力が支配しとしてゐる。その金力に立向つて行くにしては、自分にそれだけのものがない。しかし、武力なら……あの敵は、自分に武力をもつて挑戰したのだ。

「かげらふ……」

馬車の上で、又この名を呼んだ。もう一度會ひたい。あの心憎い敵に……。そして、心ゆくまでたゝかつてみたい!

この欲求が、堰を切られた水のやうに、油をそゝがれて燃えたつた火のやうに、惣介の心いつぱいに、のし上つて來た。

(それをするには、いまの馬車屋でいゝか?)

いゝや!と惣介の心は答へる

(やるのだ!邂逅卒となつて眞ッ正面から、あの敵にぶつかつて行くのだ!)

よし!それに「民權の保護」といふ意義も含まれてゐる。

こゝではじめて、惣介の肚は決まつた。

惣介は、家へ歸つて、

「茅江。ゆうべ話したことだが、あの決心がついた。わしは、種島さまのお言葉に從つて、邂逅卒となつて働いてみようと思ふ。お前はわしについて來てくれるか?」

「はい」

と、茅江は專之助に乳房をふくましながら、美しい目を上げてけなげに微いた。

「お兄さまの行きなさる道、間違ひのあらう筈はございませぬ。どこどこまでも御一緒にお連れ下さいませ」

その信頼はうれしかつたが、

「さうでもなからう。神でないわしなのだから……」

と、兄は苦笑ひするのである。

夜、家へ遊びに來た庄太郎にもそれを話すと、單純なこの男は、手を打つて門出を祝福した。

「いや、まつたく結構でござゐますよ。これこそ、旦那に打つてつけのお仕事です。たゞ種島ツてあの人のお世話なのが、なんだか氣に入りませんが……それにしても昔のあッしなら第一番に旦那のお縄を受けるわけでムいますね」

明るい笑ひが、家いつぱいを埋めた。

が、惣介はふと、どこに居るか知れない御門專屬のことを思ひ出した。離れてこちらは昔のまゝ、莫逆の友と信じてゐるのだ。自分の前途に、はなやかなものが待ち受けてゐると思へる今、その行衞の知れぬ友のことを考へると、さすがにわびしい。惣介は、人知れず暗い眼になるのだ。

それから、數日の後——

昔、腰にたばさんでゐた大小二本の刀の代りに、六尺棒を小脇に抱へた惣介が希望に張り切つて邂逅卒の第一歩を踏み出したのである

廣告

新興ダイヤペン付
ウエル萬年筆
金一圓五十錢以上
本品ハ商工省主催「代用品工業展覽會ニ於テ一萬數千點ノ出品中萬年筆トシテハ只一點鑑査ニ合格セル新興國策製品ナリ
平市才土小路
代理店 魁文堂
電話313番

磐城無盡
融金ノ易簡
蓄貯ノ味趣
町内各縣所張出

玉屋眼鏡店

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
内務省指定
福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生
入院隨時
院長 醫學士 金森五郎
電話九二五番

宮内省、陸海軍省御用品
磯の母
榮養元
定價 十二錢 二十錢 四十錢 六十錢
事變下の今日國民體位の向上は國威發揚の重大要素であります、今回新發賣の『榮養元』は特に此の點につき多年研究の結果鰯、昆布、ハイガー其他の有効養分のみを獨特の製法により精製したる理想的榮養國民食糧であります。
福島、茨城縣下發賣元
海陸物産委託問屋
(野村生命保險株式會社代理店)
安孫子才三郎
平市六丁目(電話五五一番)
平市榮養元販賣店
長橋町 仙臺屋
土橋 マルマン
二丁目 北海屋
三丁目 高木屋
同 丸三商店
南町平館隣り 廣田商店
五丁目 正木屋
新川町 伊勢屋商店
研町 丸井屋
同 金成商店
材木町 大喜多屋
田町 平マーケット
同 かしわや
四丁目 生田目魚店
同 三國屋商店
新川町 石川屋商店

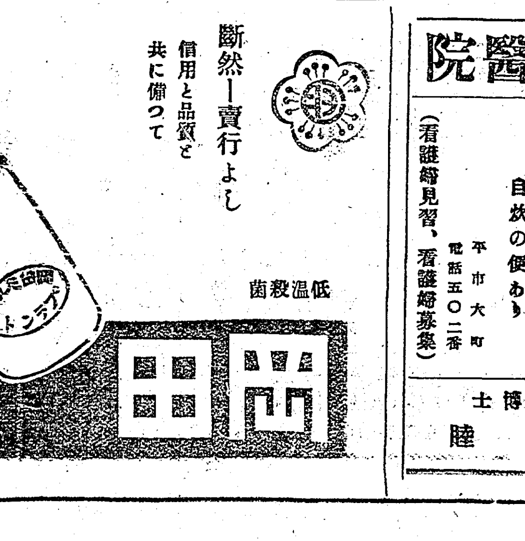
國はニッポン。魚は凍魚
日本水産特約
卸小賣 平製氷會社
(電二八・三二六)
タイ 甘鯛
エビ マナ鰹
白魚 帆立貝柱
冷カツノコ ウニ貝燒
ヒノマル凍魚
平代理店 四丁目 ト印魚問屋
電五二八番
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致マス。

電話五九二番
に變りました
食事 喫茶 酒場 を 兼ねた
レストラン サロン
平市銀座街

中風・血壓昂進・動脈硬化・高血壓・神經衰弱に
プロナウン
◎高血壓は生命を脅威す
平市田町
阿部藥舖

難波醫院
内科 小兒科
入院應需 自炊の便あり
平市大町
電話五〇二番
(看護婦見習、看護婦募集)
醫學博士 難波陸

斷然一賣行よし
信用と品質と共に備つて
低温殺菌
岡田牛乳
平市鎌田町
電話五一



吸入用酸素
呼吸困難治療として早くおすゝめ下さい
流行感冒豫防に(マスク)各種あります
病氣豫知に(體溫器)各種あります
平市古鍛冶町一〇(縣社下)
阿康藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

開院
齒科全般
口腔外科
齒列矯正
平郵便局ウラ通り
南町四十五
東京齒科醫學士 鈴木與一郎
鈴木齒科醫院

男女夫婦相性 陰陽關係鑑定
陰陽學の根本義!!!人倫の基調!人生至上の要諦!生來干支の性格、氣質を察し融合調和する相性法
人相容相の陰陽配過により健兒多產の國策に乘れ
立身出世資產增殖は開運法夫婦相性の適否に因る
新東亞に躍進する青年大陸の花嫁諸嬢に特別鑑定
地理家相
夫婦相性
職業撰擇
奇門遁甲
招福開運
平市白銀町
鑑定所 石島陰陽館
電話六五〇番

最多は技術次が軍人
磐中上級生の志望別に現れた 明瞭な興亞時代色

時代が人の心に及ぼす影響は頗る大き、、而も其れが極めて感度の強烈な感光板である年少者のそれに對しては特に其顯著なるものがある。之もその現れの一つ。磐中で最近取り纏めた五年生の卒業後に於ける志望別を見ると

高工三五、高等學校三一、陸士二五、高師七、海兵四、商船、高商、醫專、藥專各三、齒科醫專、東、鑛專、高農、師範二部各商專各二、外語、ハルビン學院、康德同、獸醫、陸軍經理、建國大學、東北學院、海軍經理、氣象臺、遞官、海軍甲種飛行豫科、明治專、早工、日本高鐵各一

で右は實際の力が無く華やかな空想に陶醉する向も少くない所謂理想から出た統計なので實際問題として果してどれ丈けの確實性を有するかは姑らく云はず、昨今の若人が如何に資源開發の大使命に働く技術家と、國防の第一線に一身一家を顧みぬ軍人なる聖職に憧れの眼を輝かせてゐるかを物語るものでまた掩ふべからざる時局の反映と觀るべきであらう

合格率の向上に
一部父兄張り込む
先進地に倣ふ獎學會計劃

同校では昨報の如く昨春來保護者會を創設、學校側と呼應して生徒の素質向上に努めてからの努力を續けてゐるが、之の程度では進學生徒に對する教授學習上理想とは尚ほ頗る程遠いものかあると云ふ處から、市内在學生の一部父兄は先進仙台一、二中等に於ける實例に倣ひ、父兄有志から年額若干金を醵出して其の指導費に充てんとする獎學施設に就て計劃する處あり、過般來寄々内相談が進められつゝあるので、或は明後二十三日の同校保護者會を機として市内石川友次郎氏らを中心に一部の話題に上るではないかと豫想される。因に右は將來高等學校邊の入學者を以て別段秀才扱ひにせぬ前記仙台一、二中等に其の水準を高めやうと云ふ久遠の理想を内容としたもので假令その程度には行かぬ迄も實現後の成果は期待される

再た青空に還る
飽迄長命な今年の花 日曜迄は賑はん

終始一日の雨に祟られず、何と恵まれ通した今年の花か。これ迄と些か異つた曇り空と、嫋々の風生ぬるい昨日の陽氣に愈よ雨かと疑はれたがまた元に還つた今朝來の青空に、飽かず眺めて半ば斷念した花は尚ほも壽命を惠まれて此の分なら明後日曜は大丈夫とも覗はれ、危い處で降りとならず極めて順調に過ぎた上全くプレミアム附きだつたこの花は二十三日の日曜を以て最後の賑ひを見せ滯りなく閉幕する事であらう

堀江少將講演

好間　好間村日曹小田鑛業所では二十六日午前十時から同村好樂館に堀江堯彦少將を招き時局講演會を開く

慰問袋募集
國婦會員活躍

市では前線へ送る慰問袋の募集について十九日協議の結果割當額を左の如く決定例によつて國婦が中心となりこの二十五日取纏める

第一—第三分會各百八個、第四—十三個、第五—四十三個

歸還兵職業道場生募集

市では其筋からの通牒により來月一日から信夫郡渡利村縣立農業農學校内に開く歸還軍人職業道場第三期生を募集してゐる、講習科目左の如く希望者は今月二十三日迄申込まれたいと、期間二ヶ月

（學科）修身、公民、日本歷史、農業經營其他常識の涵養

（實科）繩、莚、筵の製造農産加工、家畜、ミシン裁縫、其他

陣中を聽く
（379）

今迄秘して居たが 實は微傷を負うた
材木町出身 鈴木一雄少尉（通信）

承前・今迄は要らざる心配を掛けるといかぬと思つて隱して居たのですがどうも洩れてしまつたらしいので白狀しますが實は過ぐる〇〇山附近の激戰に自分は〇〇〇隊長なのですが特に一同を指揮して直ぐ五百米も前方高地に頑張つて居る敵を射撃して居たのですがそのうち小癪にも敵は喊聲を上げて襲擊して來たので之に猛射を浴びせかけ見事に擊退したのですが之の時右の肩をチョッピリ射貫かれてしまつたのです。併し幸にも傷は淺く骨にかからなかつたので大した事なく繃帶をした丈けで遂々其後の戰鬪を續け通しました。傷も戰鬪間に漸次何時の間にか完全に癒つてしまひました。

まあ非常に良い土産が出來たと思つて大いに喜んでゐます。自慢ぢやないが畀度じやない』と云ふわけですよ（略）我々は他の如何なる部隊にも劣らぬ壯絶な戰鬪をし乍ら而も見事に之を征服して來たのです（略）地の利に惠まれず、其上少兵力にて數十倍の敵を一手に引受け或る時は〇〇の報さへ傳へられ乍ら最後迄奮鬪せし其の武勳は一番乘り等赫々たる武勳にも決して劣らざるものなることを確信して居ります（略）要するに新聞紙上に出るのは只々ニュース價値のある極く一部分に過ぎません。地圖上にもない樣な一無名の部落に於てこそ數知れぬ激戰苦鬪が行はれ幾多の軍人が鬪つて居ると云ふ事を銃後の人々は忘れていけないのではないかと思ひます（略）

我が部隊も又漢口攻略戰の第一線に參加赫々たる武勳を立てゝ居ることを信じ（略）皇軍の一員として遺憾無き勇戰奮鬪をした事そのものの中に大きな誇りと滿足とを見出し得るのです

今事變の横顏
勇士の陣中便輯錄
增田市兵事課長計畫

今次事變勃發以來市軍事後援會等の活動等に對し前線からの戰況便りや感謝狀が市役所に山積、その健鬪振りに齊沼老市長をはじめ吏員一同を感激せしめてゐるが當局ではこの貴重な通信を何らかの方法によつて輯錄すべく計劃し草野課長時代の方針を踏襲し目下新任增田課長が立案中であるが之によつて兵隊さんの起居戰爭側面觀等もうかゝはれる興味深いものが出來上るだらうと待望されてゐる

大金消える
好間小田の怪事件

好間村日曹小田鑛業所新事務所内で十八日夕六時頃取引先の某會社へ支拂ふため机の上に揃へて置いた現金千百八十五圓餘が僅かの間に何者かに窃取された、目下平署で犯人嚴探中

土木技術者
異動發令さる

縣下土木監督所勤務技術員の大陸行其他による缺員は最近相當の數に達して居るのでこれが補充を含めた異動を昨二十日發令した、助手より技手に昇進し或は技手組の異動等廣範圍に亘つてゐる、地方關係左の如し

新　舊

平　棚倉　鈴木晃

平　同　藤澤朴美

任（各通）道路技手

平　福島　道路技手　岡忠一

喜多方　平　上村圭一

郡山　平　土木技手　高橋新吾

平　喜多方　遠藤勇

郡山　江名港　田邊洗治

富岡　平　助手　大森信治

市川一三郎

早川

道路課　山岡秀雄

任土木技手、命夏井川改修事務所勤務

須川　助手　平賀政明

命夏井川改修事務所勤務

一兩日中に種蒔き
これは早い温床苗代

戰時下米の多收穫が目論まれてゐる折柄神谷農試分場では川前其他山間の冷害地に於ける增產施設の一つとして温床苗代の指導獎勵を今年度新事業に加へた

温床苗代は昨年川前の一農家で試作したところ極めて好成績を收め、今年は既に苗床が出來上つて茲一日中には播種の運びに至つてゐる

田植ね等も普通田より約一ヶ月早く、害虫驅除其他漸次改良普及されるものと見られる

あす小川江竣功式

昭和八年以來二十八萬圓の巨費を投じ六ヶ年繼續事業で漸く竣功の喜びを迎へた小川江筋農業水利改良工事竣功式は明二十二日午前十時から下小川村關場地内取入口で來賓二百餘名を招き擧行

▲修祓（石田耕地課長）降神行事、齋主祝詞、玉串奉奠、昇神行事、知事式辭（坂井經濟部長）工事報告（石井技師）來賓祝詞（地方課長富澤管理者其他）の順序で閉式する、組合ではこれに先立ち二十一日草野村澤村神社で富澤管理者

小川江議員改選

小川江筋組合議員改選は來る二十五日午前九時から午後三時迄關係市町村毎に行はれるが選擧場、定員左の如く選擧長に平、赤井の分が青沼市長で其他は何れも町村長である

△下小川長福寺（二名）△平、赤井—平第三小學校（五名）神谷小學校（同）△草野村會議事堂（八名）△大浦村戸田圓福寺（一名）△四倉役場（同）

湯本校長更迭

二十日發令された縣下小學校長の第二次異動に伴ひ湯本校長菊地正一氏は小名濱校へ、後任は桃見台校長柳沼德實氏と決定した

日本刀盜まる

植田　植田町鮫川架橋事務所書記某（三二）は十九日夜驛附近で錦村ブリキ職外三名に喧嘩をかけられたのを恨に自宅から日本刀二振を持ちだし植田署佐藤部長の名を騙つて「取調べの筋があるから驛前驛よしに來い」と電話をかけて待ち伏せ中何者かに日本刀を盜まれ、官名詐稱で行方を晦したが二十日植田署に屆出

公園で映畫の夕

市内二丁目なかや洋服店主催朝日新聞平專賣所後援で今二十一日夜六時半から松ヶ岡公園に十六ミリニュース映畫會を一般に公開する

第一校十六ミリ購入
小田吉次氏が記念寄附

市内小學校紀元六百年記念事業たる十六ミリ映寫機購入が、近來著々實現の期に近づきつゝある旨既報の如くであるが第一では小田吉次氏から今回同校に入學した令孫正八君の前途を記念祝福して

ベル十二號（七五ヴォルト、七五〇ワット、光力世界一、十八間映寫可能）

と云ふ價格三百五十圓の優秀機の寄付を受けたので先年來兒童持ち寄りの古新聞紙賣却代三百五十圓を映寫場（講堂）の遮光裝置費に充て、不足は僅かにスクリーン代五十圓に過ぎず、之れは從來の方法を繼續し愈よ近くこれを實現することになつた。尚ほ該機は既に小名濱、湯本等の各校に設備しあり、諸施設の完備を誇る市としては常非に遲れ氣味であつたのが始めて之に追隨出來るわけである

歪められた童心
何が彼をさうさせた？
少年薩摩守行狀記

各警察署でホト〜手を焼いてゐる「少年薩摩守」—遠野村日向倉伊之助三男（一七）がまた平署の厄介になつてゐる、繼母の仕打ちに童心をゆがめられたといふこの少年は數年前から只乘と盜みを初めて以來之を常習として次第に遠走りをする一方盜みも相當大がかりになつて來た末恐ろしい少年で、本田司法主任も深く同人の行く末を案じてゐるが當人は「小笠原か多摩少年刑務所にやつて下さいよ寒い所は嫌ですぜ」と放言する程の圖太さで市内其他で右記十件百二十餘圓の盜みを働いて上京、淺草等の盛り場で遊び奧羽六縣を股に只乘り旅行を續け平市では淺草公園で拾つた長野縣牛れの手下（一七）に逃げられたなどの挿話もありその行狀に係官も呆れてゐる

△去る六日市内仲町山田商店から石油空カン七十二個（三十圓）を窃取、長楊町鮮人古物商季慶善に二十圓で賣却—湯本の切符で上野間往復只乘り

△翌七日は内郷村御台境山田麻袋工場からセメント袋三百七十枚を盜みこれを元手にまた〜只乘り上京

△九日夜山田工場からセメント袋百六十枚を盜んで例の手で上京、サンザ遊んだ揚句更に新潟から青森へ高飛びし岩手縣小牛田で驛員に發見されたが巧みに逃走こんどは土浦に飛んで某古物商の倉庫から石油カン二十四個を失敬、再び上京遊び廻つて懐ころが淋しく一稼ぎせんと十六日夜再び平市内に現はれまたもや山田工場からセメント袋九百枚をせしめて古物商に賣らんとするところを遂に檢擧されたもの

菅原家慶事

磐洪所長菅原萬治郎氏男平商業學校教諭菅原勉氏は仙台市佐竹一郎氏夫妻の媒酌により宮城縣仙沼郵便局長戸石濟氏二女絹子孃と婚約整ひ二十四日午後三時縣社子鍬倉神社に於て結婚式を擧げ同五時から末廣に於いて披露の宴を張る。新郎は磐中から東北學院を出た語學に堪能な新進教育家で二十九才、新婦は磐女卒業後家庭に在つて女藝一般を修めた二十三歲の才媛である

好間小田礦百圓獻金

好間村日曹小田礦業所では從來千餘圓を要した山神祭を今年は時局柄質素に濟まし金百圓を恤兵金として村役場を通じ獻金

春の遠足

平第一校では明二十二日全校兒の遠足運動を行ふ、尚平商では今二十一日石森山觀音堂へ第三校でも今二十一日行つた

市葬打合

市では二十一日午後一時から廣瀨大尉の市葬打合會を開いた

平市慶弔錄

△出生　本籍八幡小路赤井村關谷一氏三女志津子さん

○婚姻　茨城縣中結城村羽鳥宗平氏（三六）田町阿部久さん（三六）

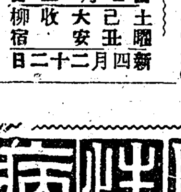
▲死亡　舊城跡豊藏氏養父岡村富七氏（七二）

二十二日（小名濱測候所發表）

滿潮　前三、四五　前五、三〇

干潮　前一〇、五〇　後一〇、五〇

舊三月三日　土曜　己丑　大安　收　柳宿　新四月二十二日



▲一白　運氣定らず變動多き日なる故に注意すべし▲二黑　一家一團となり働くときは吉日となるべし▲三碧　こんなの精力を注ぐときは午後は事成るべし▲四緑　出費を省き口舌をつゝしみ萬事内輪にすべし▲五黄　心に油斷なければはじや院も付け入るに道なし▲六白　成就すること希望以上に達する事運具たり▲七赤　壯んなるも老たるも皆喜んで事に當りて宜▲八白　思ひがけなき手違ひを生ずる日口舌も注意▲九紫　立てし目標に向ふ一直線に進めば大發展す

科外生徒募集

一、邦文タイプライター科
●時代の尖端を行く昭和婦人の職業
入學は毎月　隨時
卒業期間　四ヶ月（高女卒程度）十ヶ月（小高卒程度）
一、洋裁科
入學は毎月　隨時
卒業期間　本科一ヶ年　速成科六ヶ月
●卒業者の就職紹介は各方面と連絡を有し斡旋致します

文部大臣認可　平陽女學校（平市　電話四四五番）

外科一般
内臓外科　肛門病科　皮黴科　泌尿生殖器科（婦人科性病科）　專門
（入院隨意）
平市字鎌田町　白土醫院　電二七九

お花見は!!　なんと云つても！
最少の御財産で　最大の御滿足を得る
公園池の端「ときわ」に限る
烹割　ときわ　電話二二六番　主　志賀ちよう

夜間　診療
胃腸性病
内科　胃腸病科　花柳病科　性病科　皮膚科
專門
（見習看護婦募集）
松村胃腸性病科醫院
（平市南町電一〇七番）